

バック インザバック

生きのびろ



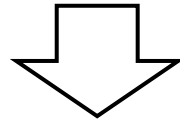
1. メッセージ

誰が…3.11を経験した私たち、食料不足で防災バッグが必要だと考えた私たち

誰に…防災バッグを今用意していない大学生

何を伝えたいか…防災グッズの重要性(防災グッズがどのように役立つのか、どのように使うか、なぜ無いと困るのか)

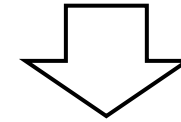
ストーリー (外)



参加者はどんな状態から何に気づき
どうなるか

防災バッグを用意していないと災害が
起きたときに対応できないことを知っ
てもらい、参加者が防災バッグを備え
るきっかけとなる

ストーリー (中)



主人公はどんな状態から何を進めてど
うなるか※主人公は誰なのか、設定も
記載しましょう

災害が起きると危惧して災害バッグを
用意した人が、災害に見舞われ、いろ
いろな状況下の中で、自分もっている
防災バッグに入っているグッズを活
用して生活を送る

2.どんなゲームか、キヤッチコピー

- ・自分の防災バッグに入れる防災グッズを考え、それを使って非難所生活を送り、仲間と協力しながら生き延びるゲーム
- ・このゲームを遊べば、様々な防災グッズの特徴を知れ、これから現実でどんなものを用意すれば良いかわかる

詰める、生きる、考える!!

3. テーマ(目的)

- ・防災グッズの重要性を再認識する
→防災バッグを持っていない人に避難所生活で防災グッズがどのように活用されるのか知ってもらう
- ・我々はどのようなものを買って、備えておくべきなのか理解する
- ・災害を乗り越えるには協力、助け合いをすることが必要

4. テーマ設定の背景

いざ災害が起きたとき！

防災バッグは必要であるが、用意している人が少ない・・・

そこで！

- ・防災バッグを用意してもらうために、防災バッグが具体的にどのような役に立つのかを知ってもらう
- ・災害時にはみんなで協力することが大切であることを伝えるようなゲームを作りたい

5.ターゲット

今、家に防災バッグを備えていない大学生

1人暮らし→自分のために

実家暮らし→自分が意識することで自分も含めた家族を守るために

6. どのような人が勝つ？ (勝利条件)

- ・防災バッグに入れる適切なグッズを考えられる人
- ・いろいろな状況の中で適切に判断できる人
- ・自分のことだけでなく、チーム全体のことを考えられる人、協力できる人



決められたターンまでに防災グッズを使って生き残れたチームが勝ち！

7.ルール

避難所生活で防災グッズを用いて生き延びる！

3日間後に救援物資が届くとされている
それまでに、自分たちが持っている防災グッズで対処し、
グループ全員で生き残ることを目指すゲーム

使用するカード

防災グッズカード・状況カード・ハプニングカード

7.ルール

1. 防災グッズリストの中から自分が防災バッグに入れたいグッズを6つ選び、6つの白紙のグッズカードにそのグッズを記入する
2. 状況カードを引く順番を決め、その人から一人ずつ状況カードを引く
3. 状況カードには、そのとき起こっている状況が書かれているので、状況に合わせて自分が持っているグッズカードを用いて対処する。一回使ったグッズカードは前に置くので、もう使えなくなる

7.ルール

4. もし状況に合う自分のグッズカードが無かったら、助けを求め、他のメンバーからグッズを交換してもらうことができる。
5. 1ターンが終わるごとに全体でハプニングカードを1枚引く。そのハプニングカードに書かれた指示に従う。
6. 3ターン(3日間)までにグッズカードを上手く使って状況を乗り越えたチームの勝ち。状況カードに合ったグッズカードが無かったらその時点でゲーム終了となる。

8. シリアスゲームの3つの観点

① 学びはあるか？

災害後の生活を実際に疑似体験することで新たな気づきがある

② 目的を実現できるゲームになっているか？

防災グッズを実際に使ってみたかのような体験ができて、グッズカードの交換などで助け合いも重要であることがわかるゲームである

③ ゲームとして楽しいか？

ゲームする人によって考え方が違うので、毎回状況が変わり、何回やっても楽しめるゲームとなっている